

日本のスケートリンクは、どこにある？

年 組 番

名前

今日の『なぜ？』

日本のスケートリンクは、どの地域に多く、営業する季節はどうちがうのでしょうか。



知っておこう

- 1 地域で 施設数や営業期間がちがう
- 2 数を比べるときは 集計基準をそろえる
- 3 更新されるデータには 出典と確認日を書く

！ やってみよう

二つの都道府県を選び、施設数・営業期間・人口などを比べよう。

調べること	都道府県 A	都道府県 B
都道府県名		
施設数		
通年 / 季節		
人口や交通		
気づいたこと		

日本のスケートリンクは、どこにある？

授業のねらい

地域データの比較を通して、複数の条件から地域差を考える。

！ 45分授業の進め方（例）

5分

導入

今日の『なぜ？』を読み、予想を短く書く。

10分

資料

写真と『知っておこう』を見て、気付きを共有する。

20分

活動

二つの都道府県を選び、施設数・営業期間・人口などを比べよう。

7分

対話

答えを比べ、理由や根拠を言葉にする。

3分

まとめ

今日分かったことを一文で書く。

！ 見取り・解答例

- 1 施設数だけでなく、人口当たりや面積当たりなど別の見方を考える。
- 2 地域差を気候だけで説明せず、人口、交通、歴史、競技、費用も検討する。
- 3 授業時点の公式データを確認し、集計基準と確認日を記録する。

安全・利用上の注意

公開情報のみを使い、個人情報を書き込まない。地図やデータの出典を書く。

印刷：A4・100%（実際のサイズ）。児童配布は1ページ目のみ。2ページ目は先生用です。

発行日：2026年8月14日